

バイオ、メディア、コンピュータサイエンス分野の 産官学共同研究を推進します。

東京工科大学片柳研究所は産官学のコラボレーションを基本に、21世紀社会に貢献する多彩な研究活動を支援・推進する施設です。世界放送機器開発をはじめ最新鋭の研究設備を有する研究所では、既にさまざまな民間企業や公的研究機関との共同プロジェクトが推進されています。今後は、さらに幅広い学外研究者との連携を実現し、自由でオープンな21世紀型の知の創造拠点をめざします。

- バイオ分野 バイオナノテクセンター
- メディア分野 コンピュータサイエンスラボラトリー
- コンピュータサイエンスラボラトリー

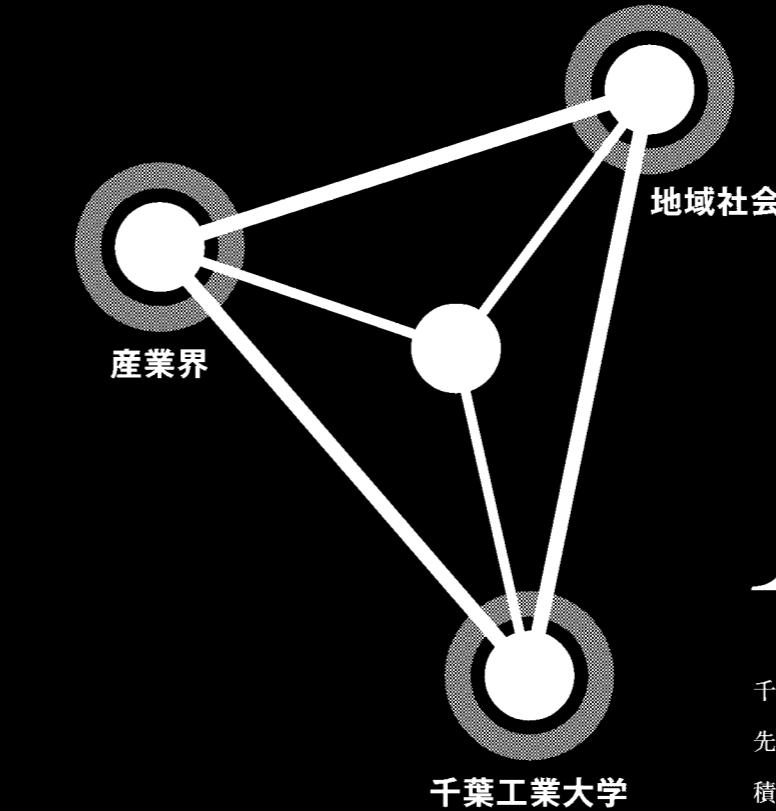


東京工科大学

■バイオ・情報メディア研究科
■バイオニクス専攻 コンピュータサイエンス専攻 メディアサイエンス専攻 アントレプレナー専攻
■メディア学部 ■コンピュータサイエンス学部 ■応用生物学部
〒192-0982 東京都八王子市片倉町1404-1 TEL.042-637-2111(代)

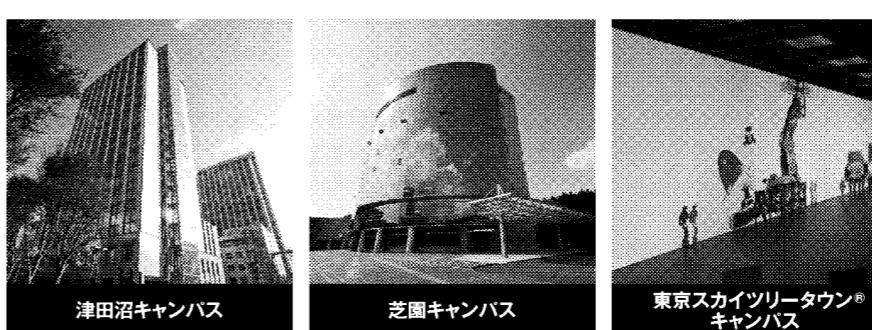
■蒲田キャンパス ■デザイン学部 ■医療保健学部 看護学科 臨床工学科 理学療法学科 作業療法学科
〒144-8535 東京都大田区西蒲田5-23-22 TEL.03-6424-2111(代)

[お問い合わせ] ●研究協力課 TEL.042-637-1163(直) E-mail rsc@so.teu.ac.jp PC http://www.teu.ac.jp/



Progress

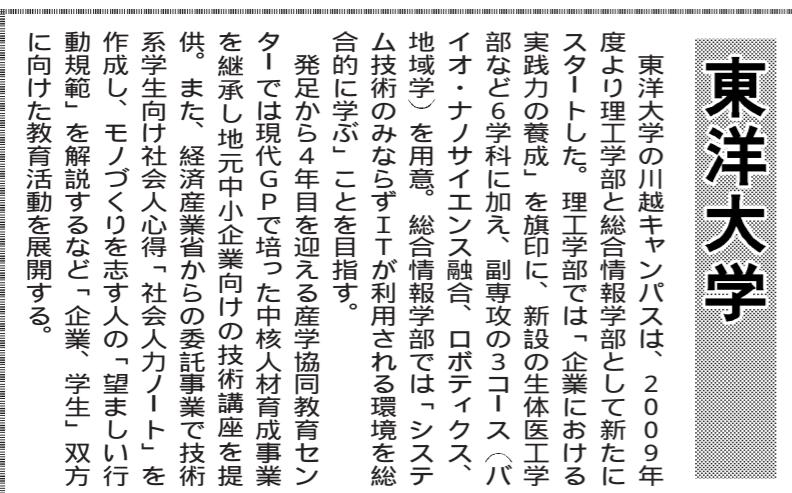
千葉工業大学は現在のニーズに応え、先駆的な役割を果たすために、産業界・地域社会と積極的に交流を深めることを目指しております。



工学部	機械サイエンス学科 / 電気電子情報工学科 生命環境科学科 / 建築都市環境学科 デザイン科学科 / 未来ロボティクス学科
情報科学部	情報工学科 / 情報ネットワーク学科 経営情報科学科 / プロジェクトマネジメント学科
社会システム科学部	金融・経営リスク科学科 工学研究科 / 情報科学研究科 / 社会システム科学研究所
大学院	

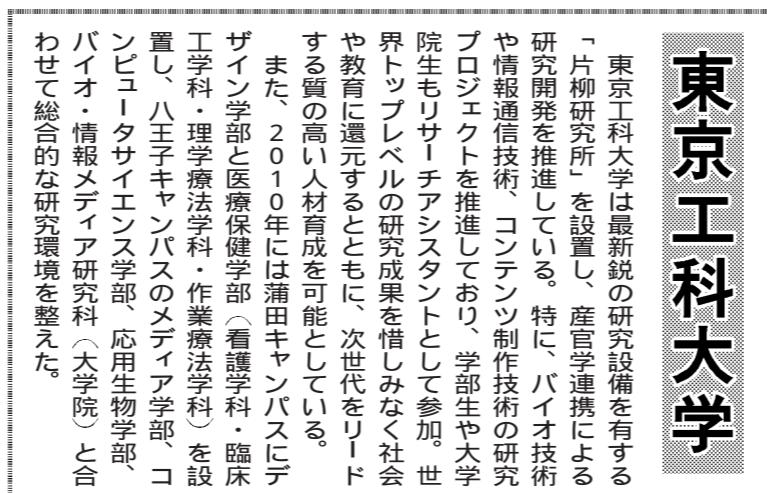
千葉工業大学

問合せ先 産官学融合課 TEL 047-478-0325



東洋大学

東洋大学の川越キャンパスは、2009年度より理工学部と総合情報学部として新たにスタートした。理工学部では、企業における実践力の養成を旗印に、新設の生体工学部など6学科に加え、副専攻の3コース(バイオ・ナノサイエンス融合、ロボティクス、地域学)を用意。総合情報学部では「システム技術のみならずITが利用される環境を総合的に学ぶ」ことを目指す。発足から4年目を迎える産学協同教育センターでは現代Gで培った中核人材育成事業を継承し、地元中小企業向けの技術講座を提供。また、経済産業省からの委託事業として技術規範を解説するなど、企業「望ましい行動規範」を解説するなど、「学生」双方に向けた教育活動を開展する。



東京工科大学

東京工科大学は最新鋭の研究設備を有する片柳研究所を設置し、産官学連携による研究開発を推進している。特に、バイオ技術や情報通信技術、コンピュータ制作技術のプロジェクトを推進しており、学部生や大学院生もリサーチアシスタントとして参加。世界トップレベルの研究成果を惜しみなく社会や教育に還元するとともに、次世代をリードする質の高い人材育成を可能としている。



また、2010年に蒲田キャンパスにて、デザイン学部と医療保健学部・看護学科・臨床工学科・理学療法学科・作業療法学科を設置し、八王子キャンパスのメディア学部・コンピュータサイエンス学部・応用生物学部・バイオ・情報メディア研究科(大学院)と合わせて総合的な研究環境を整えた。

神奈川大学

神奈川大学は、神奈川県が行う「2012年度大学発・政策提案制度」で採択された提案「新たなビジネスチャンス創出する中小企業のためのチウム二次電池オーブンラボ」のオーブンラボを、13年4月に開設する。そこで一定の選定をした上で、有望な技術は「力設に伴い、13年2月上旬から参加する企業の募集を始める。

オーブンラボの入り口として、応募企業に対し講習会と技術相談を実施する。そこで一定の選定をした上で、有望な技術は「力設に伴い、13年2月上旬から参加する企業の募集を始める。

オーブンラボを行つ、指導プロジェクトの責任者が担当する。初年度は技術実習を10社程度、性能試験を2~3社とし、13年度から2カ年度で一定の成果を出すことを目標とする。

オーブンラボを行つ、指導プロジェクトの責任者が担当する。初年度は技術実習を10社程度、性能試験を2~3社とし、13年度から2カ年度で一定の成果を出すことを目標とする。